

令和3年度 第1回 そだつ部会



今年度は「そだつ部会に参加する一人ひとりが積極的に部会に参加し、学び合い、支え合う環境をつくる」を年間目標に掲げて取り組んでいます。

密にならないようソーシャルディスタンスを保ちながら、第1回目を開催しました。

●相談支援ファイルが役立つとき



りんくステーションの相談支援専門員が、相談支援ファイルの目的やメリット、どんな時に使うかなどを説明しました。

次に、もみじの家の児童発達管理責任者が、もみじの家での「リンすてファイル」の活用方法、記入するタイミングや、書くことが苦手な人の記録のアイデアなどを紹介しました。支援者は、自己紹介のページに書いてある好きなことや得意なことを必ず読み、活動内容に取り入れることが多いので、いっぱい書いてくださいねとのことでした。

●中学校卒業後の進路情報を共有する方法について考えよう

発達障害など特別支援教育のニーズのある子どもたちが、中学校卒業後の進路を選ぶ時に情報が少なすぎて困っている状況があることから、8月22日（日）に赤磐市で開催される「特別支援教育のニーズのある子どもの進路について」の情報交流学習会の企画についての相談がありました。



●質疑応答

Q: 発達障害のみで、知的障害のない子どもが入学できる高校はあるのか？

A: 今は、通信制高校の充実や特色ある高校作りが広まっており、選択肢が広がっている。

🌸 感想 🌸

- ・たくさんの方が、丁寧にお話してくれて、よく分かった。(保護者)
- ・支援ファイルの大切さを実感したので、少しずつ記入したい。(保護者)
- ・同じような悩みをもつ方々の話が一番心に残った。これからどんどん参加したいと思った。(保護者)
- ・高校生になるのはまだまだ先だけど、今から色々聞いて勉強して、子どもに合った学校を見つけようと思う。(保護者)
- ・児童については、今年度から勉強しているため知識があまりなかったが、ご家族の不安な声をリアルに聞くことが出来て有意義な時間となった。(療育等事業所)

